

会社で発生しやすいトラブルの予防法を学ぶ!

ハイブリッド型セミナー

会場受講

オンライン受講

## 会社を守る！役員・管理職に必須の法律知識とコンプライアンス

～管理職・役員として必要な法的要素を身につける！～

### ●セミナーのねらい

企業不祥事・契約トラブル・残業代問題など、大企業のみならず中小企業にも法的トラブルは日常的に発生しており、その数は増加傾向にあります。その原因の大部分は、幹部・管理職が基礎的な法的知識・センスを有していないことにあります。管理職は、会社に損害が発生しないようにする義務と責任を負っていますが、その責務をきちんと全うするためには基礎的な法律知識を身につけておくことが必須と言えるでしょう。

本セミナーでは、具体的事例を多く用いながら、様々な業務の場面における法律のチェックポイントをわかりやすく解説いたします。法律初学者でも十分理解できる内容です。

### ●対象者

経営者・役員・各部門長および管理職の皆さま

### 講師

N&Pコンサルティング株式会社  
代表取締役 弁護士

野口 大 氏



平成2年司法試験合格、平成3年京都大学法学部卒業、平成14年、ニューヨーク州コーネル大学ロースクール卒業(人事労務管理理論を履修)。企業法務に熟知し、特に人事労務分野では経営者側専門として経験豊富。単なる法的アドバイスにとどまらず、社内文書や社内規程、面談方法まで手を入れることができるコンサル型弁護士として全国的に著名。数多くの企業の顧問をつとめ、代表的な著書は『[全訂版]労務管理における労働法上のグレーゾーンとその対応』(日本法令)

開催日時	2025年5月15日(木) 9:30～16:30	
会場	ちゅうぎん岡山駅前ビル 4F 会議室	オンライン会議システム Zoom
定員	20名 <small>※最小催行人数に満たない場合は開催を中止する場合がございます。</small>	20名
受講料 <small>※テキスト代含む</small>	維持会員：16,500円(税込) 賛助会員：24,750円(税込) 会員でない方：49,500円(税込)	

### ●セミナープログラム

※録音・録画をご遠慮願います。

#### 1 コンプライアンス

- (1) 企業不祥事例
- (2) 最近の企業不祥事の傾向3点
- (3) やるべきこと
- (4) 不祥事発生時の対応のポイント

#### 2 パワーハラスメント

- (1) 定義
- (2) 実務的な問題  
(業務上の注意指導とパワハラの違いは?)

#### 3 セクシャルハラスメント

- (1) セクハラとは?
- (2) 具体的なトラブルの例(裁判例)
- (3) セクハラ予防

#### 4 メンタルヘルス

- (1) 精神疾患が疑われる社員がいる  
場合の対応方法
- (2) 過労死に注意

#### 5 問題社員の解雇

- (1) 問題社員2系統
- (2) 解雇
- (3) 問題社員の解雇の具体的事例

#### 6 労働時間

- (1) 労基法による労働時間規制
- (2) 勝手な残業等を放置するな
- (3) 残業時間削減のポイント

#### 7 契約書

- (1) 契約書は何故必要か?
- (2) 注文書や見積書を契約書として代替できないか
- (3) 契約書のチェックの実例
- (4) 契約書の作成・チェックで一番必要な能力は?
- (5) 下請支払遅延等防止法

お申込み方法

#### STEP1

岡山経済研究所セミナーのWEBサイトにアクセス

岡山経研セミナー

検索



#### STEP2

セミナーお申込みフォームに入力

#### STEP3

入力内容を「確認」「回答」

#### STEP4

会場 開催の約2週間前に受講票が請求書と共に届く  
オンライン 開催の約1週間前にご案内メールをお送りします。  
※資料は郵送

#### 受講料のお支払い方法

開催日の約2週間前をめどに、請求書、振込用紙をお送りいたします。  
開催日の前日までにお振込みください。  
(会場受講をご希望の方には受講票を同封します。)

#### 受講キャンセル

【会場受講の場合】 開催日の2営業日前の17時まで  
【オンライン受講の場合】 開催日の4営業日前の17時まで  
入金済みの受講料を全額ご返金致します。その後のキャンセルについては、ご入金の有無にかかわらず受講料を申し受けます。ご了承ください。なお、ご都合により代理出席は差し支えありません。

お申込み  
問合せ先

一般財団法人 岡山経済研究所 〒700-0823 岡山市北区丸の内1丁目15-20

TEL:086-234-6534 E-mail: ori@mx.mesh.ne.jp URL http://www.okayama-eri.or.jp/

主催 中国銀行・岡山経済研究所